

後発医薬品ってご存じですか？



後発医薬品とは、

先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に発売される、
先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ
医薬品のことです。

ポイント1

先発医薬品より安価で、
経済的です。

- 患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

※価格は品目ごとに様々ですが、先発医薬品の半額以下の薬もあります。

ポイント2

効き目や安全性は、
先発医薬品と同等です。

- 国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

※薬の形、色や味は、先発医薬品と異なる場合があります。

ポイント3

欧米では、
幅広く使用されています。

- 日本では、使用されている医療用医薬品の約7割が後発医薬品。

当院では、後発医薬品の使用について積極的に取り組んでおります。



【医薬品の供給不足が続いている】

- ・医薬品の供給状況等を踏まえつつ、一般名処方の趣旨をご説明いたします。
- ・投与する薬剤を変更する可能性があること、又、変更する場合、入院患者さまへご説明いたします。
- ・令和6年10月から後発医薬品(ジェネリック医薬品)があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、薬局で特別の料金が加算されます。